

湘南浦高会総会にお招きいただき!

●春日部地区浦高会の17年をお話して!

昨9日(土)午後2時半から藤沢にて「湘南浦高会・総会」が開催されました。私もお招きいただき、春日部地区浦高会の活動についてお話しさせていただきました。総会には、4回~31回までの24名が出席されました。

① 会長挨拶:平井様

2014年6月に復活してから5回目の総会を迎えることができました。過去4年間は、ハイキングや工場見学など会員相互の親睦を図る活動を開催してまいりました。さらに、私も湘南浦高会推薦の同窓会理事として地域職域同窓会責任者会議や大宮浦高会のイベントなどにも参加させていただき、情報収集に努めています。地元では、湘南高校が2021年に100周年を迎えるということで奨学財団の設立などが検討され、バレー部やラグビー部での浦高・湘南戦が復活するなど新たな動きもあります。本日は、これからの湘南浦高会の活動の参考にしたいと考え春日部地区浦高会から「喫茶去」を送っていただいている香田さんをお招きして講演をお願いしておりますので、有意義なものにしたいと思います。

② 来賓挨拶:藤野龍宏様(本部同窓会事務局長)

5月27日に開催された同窓会総会の様子、在校生の活躍の状況、小島克也新校長の紹介などがありました。

③ 昨年度の活動報告・会計報告

総会、役員会、会員親睦会、会員交流イベント(ビール工場見学、江ノ島散策、ゴルフコンペ)、湘南浦高会通信の発行などが報告されました。

④ 今年度の活動方針・活動計画、予算説明

地域職域同窓会組織の確立、会員相互のコミュニケーション活動、本部・他地域同窓会との連携などが活動方針として報告されました。

⑤ 役員選出

平井会長、鶴塚副会長、大出事務局長などが再選。

◇ ◇

総会も約1時間で円滑に終了し、続いていよいよ講話となりました。私が用意させていただいたタイトルは「同窓会にどっぷり浸かって17年」というもので、約1時間お話しさせていただきました。

◇ ◇

タイトル:「同窓会にどっぷり浸かって17年」

1. 自己紹介・人生15番勝負の13日目邁進中

◆ 自己紹介【プロフィール】、【私の人生をご紹介】
「人生十五番勝負」

2. 先輩たちの熱意で春日部地区浦高会が誕生

◆ 浦高創立百周年の動きを受けて ◆ なぜ、春日部地区なのか? ◆ 設立総会

3. 三顧の礼で迎えられて

◆ 設立準備からの関わり ◆ 会報づくり
◆ 会報づくりの背景 ◆ 会報「喫茶去」の誕生
◆ 17年間で「喫茶去」は277号を発行

4. やるからにはみんなが楽しい活動を

◆ 親睦を深めた4年間 ◆ 春日部地区浦高会の
転機は石井(中48回)会長から三輪(15回)会長へ
◆ 春日部に浦高同窓会あり ◆ 一泊旅行
◆ バス旅行 ◆ 家族同伴の総会 ◆ お茶会も
体験してもらって ◆ 母校浦高の今も体験
※ 春日部地区浦高会の17年間の歩み

5. あっという間の17年、今日も浦高さん?

◆ 創立10周年記念事業 ⇒ 環境づくり 浦高百年の森に対して、鎮守の杜を ◆ 創立15周年記念事業 ⇒ 人づくり 奨学財団に対して、世界の音楽を ◆ 「音楽の都ウィーンからの贈り物」事業はコンサートと出張指導 ◆ 2018年度は野田と浦高で開催 ◆ 次の20周年記念事業は

6. いつの間にか「浦高さん」

◆ 29年度の日程 ◆ 春日部地区浦高会 ◆ 浦高25期会 ◆ 全体同窓会常任理事 ◆ 会報「麗和」編集委員会 ◆ ホームページ委員会

7. 私にとっての浦高同窓会とは

◆ 私にとって同窓会とは ⇒ 好縁社会の代表格
◆ 私にとって地域同窓会とは ⇒ 会員の親睦、参加する意義があるもの

◇ ◇

写真や表を入れたところ、何と19ページのレジュームになってしまいましたが、今回、私にとってはこれまでの17年をまとめることができ、大変ありがたい機会となりました。講話を終え、場所を駅前の居酒屋に変えての懇親会には、鎌倉在住の木村恵司・浦高同窓会会長も出席され、和やかに約3時間に亘りお酒と料理を楽しませていただきました。

お酒が進んだところで、出席者全員からの近況報告があり、ゴールデンエイジを楽しんでいらっしゃる皆様のお話を伺うことができ、一気に親近感が湧いてきました。とても楽しい1日でした。感謝!



【長谷寺にて】

総会前には「長谷寺」で紫陽花を楽しみました。